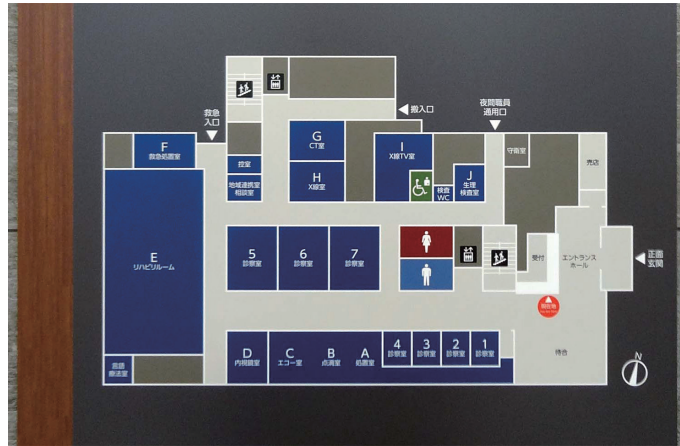


医療法人社団いなみ会 私立稲美中央病院



外観

1977(昭和52)年に開院された私立稲美中央病院は、兵庫県加古郡稲美町の中核となる総合病院。2020年1月に回復期リハビリテーション病床を備えた3階建ての新病棟を開設。



1F 案内表示

1Fには、受付、診察室、検査室、リハビリルーム、売店を配置している。



1F 受付・待合ロビー

ダークブラウン系でコーディネートした重厚感を感じる受付・待合ロビー。窓を大きく取り、明るく開放的な空間になっている。



1F 診察室

基本的に、検査・処置室をホワイト、診察室をダークブラウン系で構成した、落ち着きを感じられる空間。診察室エリアの中央部に外来トイレが配置されている。

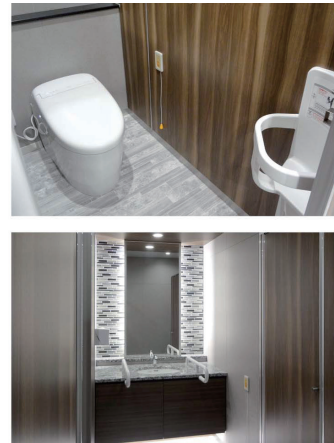


1F外来トイレ入口

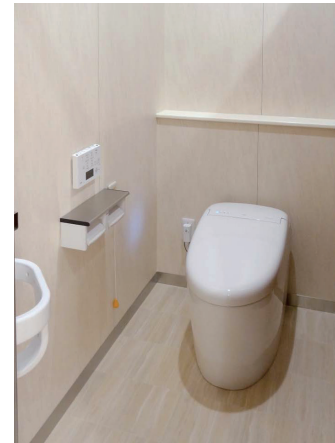
わかりやすいデザインと色の組み合わせによるサインで、男性トイレ、女性トイレを案内している。



1F外来 男性トイレ



男性トイレはシックで落ち着いた空間。床の清掃性や節水性に優れた壁掛式の自動洗浄小便器を設置。男女トイレともに小さなお子様連れに配慮して、大便器ブースには各1ヶ所バピーチェアを設置している。



1F外来 女性トイレ



女性トイレは温かみのある落ち着いた空間。デザイン性と節水性に優れたウォシュレット一体形便器ネオレストRHを採用。衛生性に配慮したノンタッチタイプの自動水栓は、水の止め忘れもなくなり節水効果が図れる。



1F外来 多機能トイレ

車いす使用者やお子様連れ、オストメイトなど、さまざまな使用者に対応できる設備を完備。また、大便器横の小窓は検尿提出口となっており、検体検査室とつながっている。



1F外来 検査用トイレ



節水性が高く連続洗浄が可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を設置。ボタンを押すたびに発電し、電源工事や乾電池の交換が不要なエコリモンを採用している。大便器横の小窓は検尿提出口。

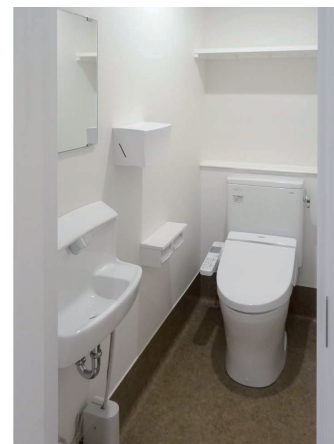


1F 検体検査室

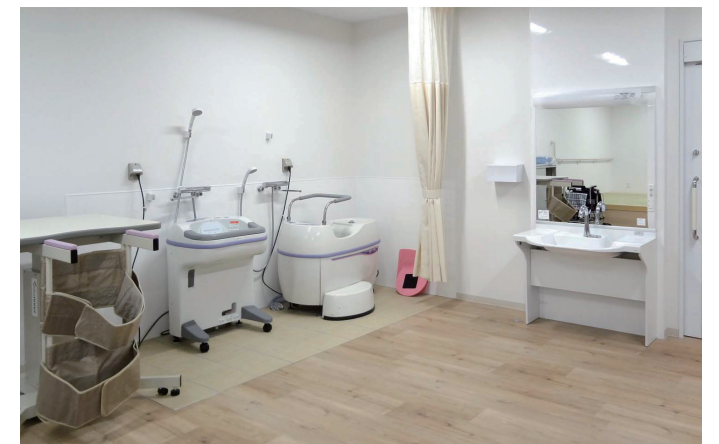
清掃性に優れたパブリック用流しを設置。ボウルが半円形状のため、斜め方向からアプローチできる。シンクには吐水口まわりの空間が広く使えるグースネックタイプの自動水栓を採用している。



1F スタッフトイレ



スタッフ用トイレとしてトイレ内に手洗器を設置した、完全個室完結型のトイレを2ブース設けている。身繕いのための鏡や、荷物棚の設置などスタッフへの配慮がなされている。



1F リハビリルーム

リハビリルームには、車いす使用者の使い勝手のほか、介助者や立位の方にも配慮した、車いす対応洗面を採用。

医療法人社団いなみ会 私立稲美中央病院



1F 救急処置室

清掃性と節水性が高い、パブリック用流しを採用。ラクな姿勢で作業ができる補高台を設置している。



2F 案内表示ほか



2、3Fは病棟。一般、医療療養に加え、回復期リハビリテーション病床も22床（4床室・18床・個室4床）備えている。



2F 手術室前室

手術の前後に入念な手洗いが必要な手術室前室には、壁付自動水栓と手術用手洗器を採用。器具に手を触れずに光電センサーの前に手を差し出すだけで水の出し止めができる。



2F シャワー室



L型手すりを2ヶ所設置した、1216サイズのシャワーユニットを採用。介助者が一緒に入ってもゆとりのある広さを確保。



2F 洗面ランドリー室

洗面器の水栓金具は、自動で水を出し止めするセンサーに加え、手動スイッチも併設し、用途に応じて使い分けられる。洗面、手洗い洗濯はもとより、花瓶の水差しなども無理なく行える。



2F病室 個室



通常のシャワーに加え、オーバーヘッドシャワーとベンチを備えたシャワーユニットを設置。トイレのドアは開口幅が広く取れるタイプを採用している。



2F病室 4床室

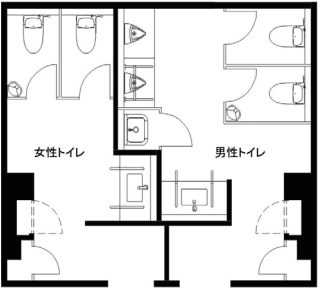


車いす使用者の使い勝手のほか、介助者や立位の方にも配慮した、車いす対応洗面を採用。また、トイレには連続洗浄ができ、静音性の高いパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。



2F デイルーム

面会に来られた家族などと気兼ねなく会話ができるデイルームには、テーブルと椅子が配置されている。洗面は、車いす対応洗面を採用。



1F外来 トイレ図面



多機能トイレと検査用トイレのブース内には、検尿提出口として小窓を設置、検体検査室と直接つながるレイアウトとなっている。

水まわりの特長

建物の特徴

私立稲美中央病院は、兵庫県加古郡稲美町の中核となる総合病院である。稲美町をはじめ周辺の加古川市、神戸市西区地域の方々の健康を支えるため、外科・消化器外科・肛門外科・胃腸内科・整形外科・内科・循環器内科・眼科・耳鼻咽喉科・脳神経外科・リハビリテーション科を中心にできるだけ広く、また迅速に地域の皆様の救急疾患に対応すべく活動している。2020（令和2）年1月に開設した新病棟には、回復期リハビリテーション病床22床を備え、病床数は療養と回復期を合わせ、16床増えて計126床になる。新病棟の完成とともに、体制も新たにさらに充実した医療の提供を目指している。

水まわりの特長

病室や共用スペースの洗面所には、車いす使用者に配慮して車いす対応洗面を採用。大便器は、節水性・静音性が高く連続洗浄が可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式やウォシュレット一体形便器ネオレストRHを採用。特別個室のシャワールームには、オーバーヘッドシャワーとベンチを採用。座ったまま、快適・安全にシャワーを浴びることができる。また、手術室前室には、手術の前後に入念な手洗いが必要な病院向けの壁付自動水栓と手術用手洗器を採用。器具に手を触れずに光電センサーの前に手を差し出すだけで水の出し止めができるようにするなど、病室や処置室などさまざまな場面にふさわしい水まわりが整備されている。

建築概要

名称	医療法人社団いなみ会 私立稲美中央病院
所在地	兵庫県加古郡稲美町国安1286-23
施主	医療法人社団いなみ会
設計	株式会社二神建築事務所
施工	前川建設株式会社
竣工年月	2019年12月
敷地面積	4,259.25㎡
建築面積	1,383.21㎡
延床面積	3,852.11㎡
構造・階数	鉄骨造・地上3階

おもなTOTO使用機器

ウォシュレット一体形便器	ネオレストRH:CES9768
パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式	CFS497B
パブリックコンパクト便器・タンク式	CS597BS+SH596BAR
ウォシュレットPS（擬音装置「音姫」付きエコリモコン）	TCF5533AUS
柵付二連紙巻器	YH702
自動洗浄小便器	UFS900JS
ハイドロセラ・フロアPU	AB690
マーブライトカウンター（陶器タイプ）	ML60
洗面器	L548U
壁掛ハイバック洗面器	LSA125AN
壁掛手洗器	LSE870APR
車いす対応洗面（居室向け）	MVHF
手術用手洗器	L112
台付自動水栓	TENA51A、TEK34UPAS
壁付自動水栓	TEN582
コンパクトオストメイトバック	UAS81RSB2N
ベビーシート	YKA25R
ベビーチェア	YKA16R
パブリック用流し	UAS23B、SKL330HNFP、SK22A
シャワールーム	ESV1216US、JSV0816UG